

## 瓜破大橋（うりわりおおはし）



写真1 橋梁の全景（左岸・下流側より）

### （1）橋の諸元

所在地：大阪府大阪市平野区瓜破南1丁目～平野区瓜破6丁目

道路名：国道479号（大阪内環状線）

河川名：大和川

建設年：1980年（昭和55年）

形式：3径間連続合成1箱桁

橋長：上流側 256.0 m

下流側 256.0 m

幅員：上流側 10.25 m

下流側 10.25 m

### （2）周辺環境と橋の歴史

瓜破大橋は、大阪内環状線が大和川を渡河する、大阪市平野区に架かる3径間連続合成箱桁である。本橋には、阪神高速道路・14号松原線の渡河部橋梁が2層一体構造の上層部橋梁として架けられており、本橋と同じく1980年（昭和55年）に完成している。

### （3）現況と課題

本橋は上下流側での分離構造であり、上下流側ともに橋長256.0m、幅員10.25mで、橋梁間には阪神高速道路の橋脚柱幅分の離隔がある。なお、阪神高速道路には河川上に料金所が設けられているため、道路幅員方向には非対称な構造となっている。

本橋の形式は、合成1箱桁構造であり、約3.5mの張り出し床版を支持するため、箱桁下フランジ側より張り出し床版先端を支えるストラットが設けられている。

写真2、3、4には桁下の状況を、写真5には、橋面の状況を示す。

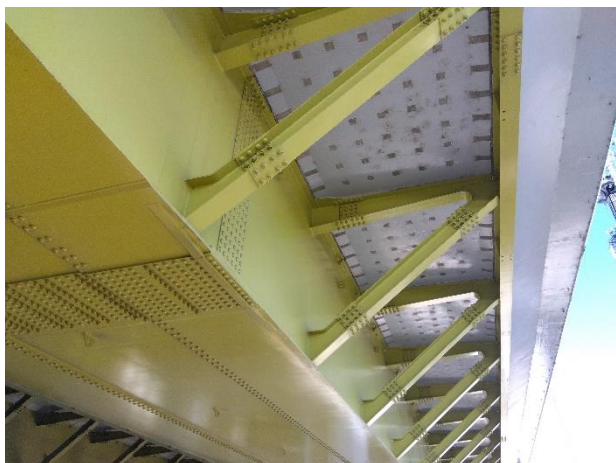


写真2 桁下の状況（右岸・上流側より）



写真3 桁下の状況（右岸・上流側より）



写真4 桁下の状況（右岸側より橋端部方向）



写真5 橋面の状況（右岸側より橋梁中央方向）



写真6 親柱

#### 参考文献

大阪市 建設局 道路部 橋梁課ホームページ『瓜破大橋』

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000026542.html>